

・2016 年度研究業績

応用理学療法 Lab

○学術論文

- ・相馬俊雄，久保雅義，江原義弘．杖を使用した不安定板上での立位姿勢制御．バイオメカニズム 23

○学会発表

- ・Matsumoto K，Imanishi R, Sano Y, Mori N, Kurosawa H. Relationships between palm surface pressure and tidal volume during a manual chest physiotherapy, “Breathing assistance” . The 21st Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology
- ・丹保信人，相馬俊雄．体幹ベルト付下肢装具装着歩行における立脚後期の膝関節モーメントと体幹・下肢関節との関係．第 51 回日本理学療法学術大会
- ・相馬俊雄，丹保信人．体幹ベルト付下肢装具装着歩行時の身体動揺に及ぼす影響．第 31 回リハ工学カンファレンス
- ・丹保信人，相馬俊雄．体幹ベルト付下肢装具装着歩行時の力学的解析．第 32 回日本義肢装具学会
- ・相馬俊雄，丹保信人．体幹ベルト付下肢装具装着歩行時の身体動揺に及ぼす影響．第 32 回日本義肢装具学会
- ・相馬俊雄．杖への荷重量の違いが不安定板上における立位姿勢制御に及ぼす影響．第 43 回日本臨床バイオメカニクス学会
- ・相馬俊雄，丹保信人．加速度計を用いた体幹ベルト付下肢装具歩行の身体動揺解析．第 43 回日本臨床バイオメカニクス学会
- ・松本香好美，今西里佳，佐野裕子，森直樹，黒澤一．呼吸介助中の手掌面圧の違いが換気量に与える影響．第4回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 東北支部会学術集会

○書籍・総説・解説

- ・松本香好美．トイレ環境・生活環境整備 下部尿路機能障害の治療とケア．メディカ出版

○科研費・外部資金

- ・相馬俊雄．基盤研究(C)．皮膚への温熱刺激における脳内情報処理過程の解明 -脳磁図を用いた研究-
- ・松本香好美．挑戦的萌芽研究．呼吸介助法と脳活動との関係ー呼吸リハビリテーションのエビデンスの樹立に向けてー